

ゴールデンウィーク(ごーるでんういーく)の意味・語源・由来を解説。

# 語源由来辞典

B&H  
SATO  
beauty & health

無料会員登録で



&



プレゼント!



[語源由来辞典](#) > [こ](#) > [ゴールデンウィーク\(ごーるでんういーく\)](#)

## ゴールデンウィーク

ゴールデンウィークとは、4月末から5月初めにかけて、一年中で国民の祝日が一番多い大型連休。

### ゴールデンウィークの語源・由来

ゴールデンウィークは、1951年(昭和26)、現在のゴールデンウィークにあたる期間に上映された映画「自由学校」が、正月やお盆興行よりヒットしたのを期に、多くの人に映画を見てもらおうと、当時、大映専務であった松山英夫氏が作った造語で、和製英語である。

ゴールデンウィークという言葉の由来は、ラジオで最も聴取率の高い時間帯「ゴールデンタイム」に習ったもので、当初は「黄金週間」と言われていたが、インパクトに欠けることから、ゴールデンウィークとなった。

また、ゴールデンウィークに続き、11月3日の文化の日を中心とした休暇や催し物の多い一週間を「シルバーウィーク」と命名したが、この言葉は定着せずに消えていった。

その他、ゴールデンウィークの語源には、4月末から5月初旬にかけ、ロッキー山脈の雪解け水で砂金が沢山取れたため、その時期は金鉱探しに人々が流れ、休日状態になってしまったことから、ゴールデンウィークと付けられたとする説。

東方見聞録の中で、日本を「黄金の国ジパング」と紹介したマルコ・ポーロが、日本に来日したのが5月初めであったことから、ゴールデンウィークと付けられたとする説などがあるが、いずれも俗説である。

[GWのホテル予約はこちら](#)

地図から周辺情報も簡単検索! 失敗しない豊富なプランでホテル予約

[GWヘリコプター教室](#)

親子でヘリポート見学&フライト 今年のGWは忘れられない思い出に



Ads by Google

( [このページの文章を無断転載されますとデータ利用料が発生いたします](#) )